

生子菅小×地域の力 猿島ばやし講習会

生子菅小学校で、地域の伝統芸能「猿島ばやし」を学ぶ講習会を、9月と10月に実施しました。

講師として猿島ばやし保存会の皆さんを迎え、4・5年生の児童が大太鼓、小太鼓、鼓の演奏を体験しました。

児童たちは、地域に伝わる音の響きに耳を傾けながら、真剣な表情で練習に取り組みました。2回の講習を通して演奏は大きく成長し、児童からは「地域の人が優しく教えてくれたからできるようになった」「一緒に演奏できてうれしかった」といった感謝の声が聞かれました。

小倉弘明校長は「地域の皆様のご協力により貴重な学びの場が実現しました。伝統文化を次世代へつなぎ、地域と共にある学校づくりを進めていきたい」と話しました。

児童にとって、地域の

方々とふれあいながら伝統文化を学ぶことは、かけがえのない体験となりました。



オレンジリボンたすきリレー2025

10月16日、市役所で「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー」が行わ

れました。茨城県児童福祉施設協議会地域貢献部の松田恵美子さんから「たすきの受け渡し」と「手作

りのオレンジリボン」の贈呈がありました。オレンジリボンたすきリレーは、子どもの虐待防止啓発活動を目的に虐待防止のシンボルであるオレンジ色のたすきをつなぎ虐待防止への関心を高め、支援の大切さを伝える活動です。坂東の未来を担う大切な子どもたちを社会全体で守っていくため、虐待防止活動に引き続き取り組んでいきます。

